

# Kenichi Idemoto Cello Recital



Kenichi Idemoto cello

バッハ：アリア 管弦楽組曲第三番ニ長調より  
Bach: Air from Orchestral Suite No.3 D major BWV 1068

シューベルト：アルペジオーネソナタ イ短調 D 821  
Schubert: Arpeggione Sonata A minor D 821



Megumi Sato piano

ベートーベン：チェロソナタ第二番ト短調作品5の2  
Beethoven: Sonata No.2 G minor Op.5 No.2

バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番ト長調BWV1007  
Bach: Unaccompanied Cello Suite No.1 in G major BWV1007

## “アルペジオーネソナタ作曲(1824・11)後200年～ 井手元研一フェアウエルチェロリサイタル”

チェロ 井手元研一

ピアノ 佐藤 愛

2024年 11月 22日(金) 6:45pm (6:15開場)

電気文化会館 ザ・コンサートホール

名古屋市中区栄 2-2-5 Tel.(052)-204-1133

地下鉄東山線・鶴舞線伏見駅 4番出口 2分

チケット販売：愛知芸術文化センタープレイガイド(052)-972-0430

チケットぴあ Webからのご購入 <https://t.pia.jp/> [pコード]266-934

その他 全国のセブン-イレブンでお買い求めいただけます。

主催 【お問合わせ】オフィス・ドゥTel.Fax.(052)791-5217

3000円(全自由席)



シューベルトのこのソナタが、オリジナル楽器アルペジオーネで演奏されるのを目と耳で捉える機会に恵まれました。私がアルペジオーネソナタを受け入れたのはこの時、2018年4月でした。シューベルトのアルペジオーネの「愛らしさ」を発見しました。今年の11月で、作曲から200年です。正に記念すべき時に皆様と共にできまして、至福です。

チェロでは多くが、要所の高音部分をオクターブ下げて演奏されていますが、私は当夜原譜に忠実に、オリジナルの音高で通します。

もう一つは1978年1月、名古屋フィルハーモニー交響楽団入団が決まり、大阪から名古屋に居を移し、それから46年(名フィルは28年間)経過しました。来年、故郷の鹿児島に帰ることになりました。

名古屋では、名古屋フィルハーモニー交響楽団とのご縁と共に、掛け替えのない友人、共演者に恵まれ、多くの皆様のご声援を頂き、感謝に堪えません。離れるのは寂しいですが、いつまでも名古屋のことを忘れません。またいつか、皆様とご一緒できる機会がありますよう！

## プロフィール

### チェロ 井手元研一

1949年鹿児島県霧島市生まれ。1976年より演奏活動。1978年名古屋フィルハーモニー交響楽団入団。1982年名古屋市民会館新進演奏家紹介コンサートオーディションにて最優秀賞。1983,1984年ウイーン、パリ、デュッセルドルフ留学。1995年、師ユルゲン・ヴォルフ氏(パブロ・カザルスの弟子)と大阪、名古屋、鹿児島でのデュオ・コンサート。1999年、名古屋フィルハーモニー交響楽団とラロのチェロ協奏曲を協演。2007年パリ・シャトレ座で齊藤綾子氏とのデュオ・コンサート。同年、東京名古屋京都鹿児島での齊藤綾子氏と4公演。2010年、東京、名古屋、京都、鹿児島でのチェロリサイタル。2013年、東京、名古屋、鹿児島でのリサイタル。同年、ドヴォルザークチェロ協奏曲の5公演。2015年齊藤綾子氏とのヴァイオリンとチェロの「無伴奏の夕べ」。2016年、2017の名古屋、鹿児島でのリサイタル。2019年名古屋。2020年1月28日名古屋フィルハーモニー交響楽団・指揮松井慶太との「井手元研一・チェロ協奏曲の夕べ(シューマン・ドヴォルザーク)」。島雅昭、バーツラフ・アダミーラ、アーダルベルト・スコッチ、ジャクリーヌ・ウ克蘭、ユルゲン・ヴォルフの各氏に師事。パリにてCD録音。エリック・ウンカウア(Eric N'Kaoua)氏と共演。NHK・FM「午後のリサイタル」出演。南日本放送「ゆうぐれエクスプレス」生出演。2017年1月KTSテレビ「かごニュー」生出演。使用楽器はハンニバル・ファニョラ1926年。

YouTube (2022年11月電気文化会館にて収録) バッハ無伴奏チェロ組曲第3番、第6番より

### ピアノ 佐藤愛

三重県四日市市出身。愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽専攻ピアノコースを卒業後渡仏、パリ地方音楽院ピアノ科演奏家課程を審査員賞賛付き満場一致の首席で卒業。並びに、同校ピアノ伴奏科においてDEMを取得。リヨン国立高等音楽院ピアノ科修士課程を修了。

2020年より活動拠点を日本に移し、現在、東海地方を中心に演奏活動をする他、音楽スタジオCéfireを主宰し、後進の指導にも当たっている。2021年春より名古屋二期会稽古ピアニスト。スター・クラシックス・アカデミア第2期生。2022年10月より「HITOMI ホールアーティスト」として活動する。